

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-7 局・課名： 消防局警防課

事業名	消防水利整備事業		事業費(千円)		平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
					21,483	31,416	48,900	
<p>【目的】</p> <p>大規模地震発生時等は消火栓が使用不可となることが想定されるため、物理的要件に影響を受けにくい防火水槽の設置及び維持管理事業を推進し、有効な消防水利の確保を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>・消火栓以外の消防水利がない地域に対して耐震性防火水槽を新たに設置する。 ・耐用年数50年を経過した経年防火水槽の耐震補強工事を行う。 ・経年防火水槽の老朽化対策を講じる判断根拠とするため、防火水槽の劣化状況等について調査を実施する。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>防火水槽の調査を実施することで劣化状況に応じた対策を講じることが可能となり、事業推進に係る経費削減に努める。</p>	債務負担行為		期間		要求額(千円)			
			R ~ R					
	主な要求内容		(単位:千円)					
	項目		元年度予算	2年度要求額	内容・積算等			
	工事関係図面外印刷		76	60	防火水槽耐震補強工事等に伴う図面等			
	防火水槽応急修理		950	950	防火水槽蓋枠修理等応急修理			
	防火水槽100t設置工事		0	24,000	耐震性防火水槽設置工事			
	防火水槽耐震補強工事		9,900	9,200	既設防火水槽耐震補強工事			
	経年防火水槽保水性確保工事		5,250	0	経年防火水槽保水性確保工事			
	防火水槽耐震補強設計業務		2,240	9,000	既設防火水槽耐震補強設計業務			
新設防火水槽測量調査設計業務		8,000	0	耐震性防火水槽設置工事設計業務				
経年防火水槽一斉調査業務		5,000	5,500	経年防火水槽劣化状況調査業務				
その他		0	190	手数料				
合計		31,416	48,900					
スケジュール(経過及び今後展開)								
【経過(～元年度)】 ・設置工事設計業務 ・設置工事 ・耐震補強調査設計業務 ・耐震補強工事 ・一斉調査業務		【2年度】 ・設置工事 ・耐震補強調査設計業務 ・耐震補強工事 ・一斉調査業務			【今後予定(3年度～)】 ・耐震補強調査設計業務 ・耐震補強工事 ・一斉調査業務			
その他 特記事項								
関連事業：								